

大 銀 杏

学校だより NO. 9
令和2年12月1日
新宿区立牛込第三中学校

<http://www.shinjuku.ed.jp/jh-ushigome3>

『人権週間』 ～ 新型コロナウイルス感染症 と 人権 ～

校長 伊 藤 裕 一

毎年、この学校だより12月号の巻頭には、『人権』を取り上げています。

この『人権』という言葉、私たちが生きていく上で『重要で大切である』という世界共通の認識がありながら、日々の生活の中でなかなか正対する機会が少ない現状…この『人権』をしっかりと捉え、考えていくべき機会が『人権週間』です。これは、第二次世界大戦において特定の人種の迫害や大量虐殺など、人権侵害・人権抑圧が起こってしまったという経験（人類の大きな痛み）から、「人権問題は国際社会全体にかかわる問題であり、人権の保障が世界平和の基礎である」という考え方・理念を形にした『世界人権宣言』（昭和23年、国連第3回総会で採択）が採択された12月10日を「人権デー」と定め、日本では、毎年12月10日を最終日とする一週間〔12/4～12/10〕を「人権週間」とし、人権尊重の意識の高揚を図るために、いろいろな啓発活動を展開しています。私たちの先人が、過去の大きな痛みを経て、同じことが繰り返されることのないよう育んできました。

しかし、人類の大きな痛み（過去の経験）から生まれたはずの人権という理念ですが、現在も大きな課題が残っている現状があります。今も世界には戦地や紛争があり、人種差別に関するニュースも少なくありません。私たちが生活している日本でも、「いじめや児童虐待」などで命を落とすといった痛ましいことが後を絶たず、「インターネットによる人権侵害（他者への誹謗中傷や個人の名誉やプライバシーの侵害など）」等、連日、テレビや新聞で取り上げられています。そして、今年、本当に残念なことに、また大きな人権課題が起こっています。それは、〈新型コロナウイルス感染症に係る人権問題〉です。

「感染拡大の第三波」と言われている今、誤った理解のもとに、罹患した方やその家族に対し社会から排除するような差別があった『ハンセン病に係る人権問題』と同じことを繰り返すわけにはいきません。第一線で新型コロナウイルスと戦っている医療従事者の方へ、全国に物資を届けている長距離トラックの運転手さんへ、そして、新型コロナウイルス感染症に罹患した方々へ…戦うべき相手・ウイルスの排除（撲滅）が「人の排除」になっている場面がある…とても残念なことです。この現状は、悲しむだけでなく、大人も中学生も、みんなで考え、乗り越えてゆくべき大きな課題です。

2学期が始まった8月末、文部科学大臣が〔児童生徒等の生徒の皆さん〕〔保護者・地域の皆様〕にあてたメッセージを出しました。（学校で印刷・配布いたしました）次の文章は、それぞれの一部です。

〔児童生徒等の生徒の皆さん〕

新型コロナウイルスには誰もが感染する可能性があります。感染した人が悪いということではありません。（中略）

感染した人や症状のある人を責めるのではなく、思いやりの気持ちを持ち、感染した人たちが早く治るよう励まし、治って戻ってきたときには温かく迎えてほしいと思います。もし、自分が感染したり症状があったりしたら、友達にはどうしてほしいかということを考えて行動してほしいと思います。すでに、感染した人達が心ない言葉をかけられたり、扱いをされたりしているという事例が起きています。こうしたことが皆さんの周りでも起きないように、皆さんにも協力してほしいのです。（後略）

〔保護者・地域の皆様〕

（前略）感染者に対する差別や偏見、誹謗中傷等を許さないということです。誰もが感染する可能性があるのですから、感染した児童生徒等や教職員、学校の対応を責めるのではなく、衛生管理を徹底し、更なる感染を防ぐことが大切です。そして、自分が差別等を行わないことだけでなく、「感染した個人や学校を特定して非難する」「感染者と同じ職場の人や、医療従事者などの家族が感染しているのではないかと疑い悪口を言う」など身の周りに差別等につながる発言や行動があったときには、それに同調せず、「そんなことはやめよう」と声をあげていただきたい。人々の優しさはウイルスとの闘いの強い武器になります。（後略）

「人権を大切にする」… 私たち全員が『他者の立場に立って考える』ことが第一歩です。

牛三中生 地域とともに

「地域は教室・地域は先生・地域は家族」

例年、11月は「地域に学ぶ行事」が多く組み込まれている月ですが、今年は、新型コロナウイルス感染症惨禍のため、下記のような活動が中止となりました。

- 11/3 地域レクリエーション 箆笥地区青少年育成委員会主催で、企画から参加させていただいています。地域の小・中学生の合同演奏会も行っていました。
- 11/7 避難所開設訓練 地域の方との防災訓練。1年生が参加し、訓練後は、PTAから差し入れの豚汁を、地域の方と一緒に美味しくいただきました。
- 3年・保育実習 家庭科の授業の一環として、あいじつ子ども園のご協力をいただき、クラス単位で保育実習を行っていました。
- 他にも、吹奏楽部の地域での演奏（神楽坂防災フェスタ）等も中止になっています。

現在の社会状況としてやむを得ませんが、学校として、「生徒の健康と安全を最優先」としながらも、教育活動「生徒の成長の機会」を確保していきたいと考え、進めています。

自分の考えを表現する 3年・地域の方との交流会

7か所の教室に分散して行いました。

テーマを「牛込三中で学んだこと」「将来の夢」の2点に絞り、それを自分の言葉で伝え、地域の方（社会人）とやり取りをするという内容でした。緊張もあり、声が小さく上手く表現できなかった生徒もいましたが、貴重な経験となりました。お忙しい中、お越しいただいた地域の皆様、ありがとうございました。

11月6日（金）、地域協働学校運営委員の皆様を含め、地域の15名の方にお越しいただき、3年生と交流会を実施しました。例年は体育館で行っていましたが、密を避けるため、



地域の方とともに 爽やかな朝 オッハヨ〜 Week

しました。地域の方には、平素より「あいさつ運動」にご協力をいただいておりますが、ボランティアの生徒も69名が参加。大人数で大きな声で「おはようございます」が聞こえる学校…とても気持ちがいいです。

最近、学校の前を通る通勤途中の方や通学・登園の小さな子どもたちもあいさつを返してくださる方が増え、『あいさつの力・絆』を強く感じます。みんなをつなぐ魔法の言葉…大事にしましょう。

11月の第一週、生徒会・生活委員会が中心となり、「一日のスタートを気持ちよく」を合言葉に、清々しいあいさつが響き渡る学校を目指し、[オッハヨ〜 Week]を設定し、毎朝取り組み



地域を知り 地域に学ぶ 2年・伝統文化理解教室

「新宿区に伝わる伝統文化「染物」の体験やお話を通し、日本の伝統的なものづくりのよさについて理解を深め、発信できる素地を養う」ことを目的とし、2年生がクラスごとに、受講・体験しました。

ハンカチの絞り染めに挑戦しましたが、完成を想像して絞り、染め上げていくことは、容易ではありません。どんな作品になるのか…作成する本人ですら予想のつかない作業です。しかし、完成した自分の作品を目にした生徒は、その唯一無二のハンカチに「驚き」と「喜び」の表情を見せていました。貴重な体験、ありがとうございました。

11月27日（金）、新宿区内に工房を構え、浸染（無地染）に長年従事し、「東京都優秀技能者（東京マイスター）」を受賞されている宇佐美隆三氏にご来校いただき、伝統文化体験講座を実施しました。



生徒会も頑張っています 落ち葉掃き スタート

11月24日（火）より、環境委員会が主催し企画・立案している、毎年恒例「落ち葉掃き」が、12月23日（水）までの予定で始まりました。

今年は、学校擁壁の工事を行っており、例年より活動場所が限られているため、また、新型コロナウイルス感染症対策として密を避ける観点から、クラスを2分割し、爽やかな朝の15分、地域の方と一緒に活動しています。

本校のシンボル「大銀杏」の分身？「銀杏」を感謝の気持ちを添えて地域の方に渡すべく、生徒も準備しています。よろしければ、ぜひ、ご参加ください。



体力増進 そして 仲間との協力 ダブルダッチ講習会

11月6日（金）、新宿区教育委員会の事業として実施しているダブルダッチ講習会を実施しました。毎年、年4回実施し、生徒の体力向上と運動習慣の確立をねらいとしていますが、今年はコロナ惨禍のため今回が1回目、生徒にとっても久しぶりの挑戦です。

各学年1時間ずつのトライでしたが、さすが3年生、これまでの積み重ねの成果か、ブランクを感じさせない華麗なステップを見せていました。

今後もチャレンジは続きますのでぜひ、新記録を目指しましょう。



1年生 初挑戦！

3学期について〔教育活動の方向性〕

「新型コロナウイルス感染症拡大防止」と「社会・経済活動」の両立を目指す中、11月後半以降の『第三波』と言われている感染症の急激な拡大は、東京だけでなく、全国的に心配される状況です。本来であれば、この12月には、3学期の教育活動の方向性をご提示しなければいけない時期ですが、それができない現状…先が見通せない状況です。

学校としては、「三密の回避」を大前提とした新型コロナウイルス感染防止策を最大限に講じたうえで、3学期の教育活動を次のように考えておりますが、新型コロナウイルス感染症の今後の傾向やその時点での感染状況を踏まえ判断することになります。今後、変更等がありますことをご了承ください。

〔現時点での学校として考えている3学期の方向性〕

- これまで中止にしていた朝礼は、1/18・3年生、1/25・2年生、2/1・1年生…という「学年朝礼」の形で、密を避けての再開を考えています。
- 1/28木～1/30土の3日間に予定している「展示発表会」は、生徒の鑑賞・保護者参観（鑑賞）ともに、日時を区切った「分散鑑賞」の形で実施を考えています。詳細につきましては、1/30に予定している「道徳授業地区公開講座」と併せ、あらためて、ご連絡いたします。
- 校外活動 … 1年生では、学年初めの移動教室が実施できなかったため、3学期での校外学習を検討しています。また、2年生「スキー教室」は1月14日より開始の予定ですが、両行事とも、今回の感染拡大を受け、慎重に検討しています。
- 3年生の修学旅行代替え行事は、3月中旬に実施する予定です。行先については、生徒と相談しながら進めていきます。

牛三中生の活躍

卓球部

令和2年度 新宿区中学校卓球新人大会

準優勝 2A N. Y. さん 都大会出場
Best 4 2B S. R. さん 都大会出場

新宿区読書感想文集 「けやき」

優良賞 2A S. S. さん 「みんな」

書名：きみの友だち（著者・重松 清）



◆ 12～1月行事予定表

※ () 数字は学年、○数字は実施する授業時間を示しています。

日	曜	行 事	給食
1	火		○
2	水	三者面談(始) ノーチャイムデー	○
3	木		○
4	金		○
5	土	土曜授業日	×
6	日		
7	月		○
8	火	三者面談(終) ノーチャイムデー	○
9	水	職員会議	○
10	木	委員会	○
11	金	ダブルダッチ講習会②～④／評議会	○
12	土		
13	日		
14	月		○
15	火	避難訓練	○
16	水	研修会	○
17	木		○
18	金	音楽鑑賞教室(2) ノーチャイムデー	○
19	土	土曜授業日	×
20	日		
21	月	16:00 地域協働学校運営協議会	○
22	火	スキー教室説明会(2) ノーチャイムデー	○
23	水	職員会議	○
24	木	大掃除	○
25	金	終業式／生徒会役員交流会	○



【冬季休業】 12月26日(土)～1月7日(木)まで

1/ 8	金	始業式／大掃除／確認テスト	×
9	土	土曜授業日	×
10	日		
11	月	成人の日	
12	火	新宿区学力調査(1)(2)／書き初め展(始)	○

地域・保護者の皆様へ

○今年も恒例の「落ち葉掃き」が始まり、いよいよ「師走」を迎えました。1年を振り返っても、「新型コロナウイルス」の影響があまりに大きく、「他のことが思い出せない…」現状です。その中で、10月末の『学芸発表会』、生徒・学校・保護者・地域が一つになって創り上げた…まさに「チーム牛三中」と呼ぶに相応しい行事となりました。この学校だより「大銀杏・9号」が今年の最終号となります。まだまだ、年の瀬には少し気の早い感じがしますが、心より本年のお礼を申し上げます。「この一年、本校の教育活動にご理解とご支援をいただき、誠にありがとうございました。来る令和3年、皆様にとって良き年になりますことを心より祈念いたします。保護者・地域の皆様、よい年をお迎えください。」

○3学期始業式 令和3年1月8日(金) 平常登校(給食なし)
始業式、「生徒の元気な顔」に会えることを楽しみにしています。

○新型コロナウイルス感染症により、お子様のことで不安等がありましたら、担任または管理職にご連絡ください。(牛込第三中学校 03-3266-1606)

